

いきいきライフをがっちりサポート! バランス アルファ ニュース 第17号



高橋剛商会

〒170 0002 東京都豊島区巣鴨2-5-12 5F
TEL03-3576-5811 FAX03-3576-5815
フリーダイヤルお客様センター 0120-76-5812

『バランス ニュース』は、ユーザーの皆様と、販売者、メーカーを結ぶ情報交換誌です。

微生物ってすごい！ 第1回 こうごうせいさいきん 光合成細菌 (もちろんバイキンの話ではありません)

バランス の原点は、環境浄化

バランス を造りだす「有用微生物群による発酵」という技術は、元々農業土壌改良や環境浄化の技術として生まれたもの・・・。
こんな風に始めると昔、苦しん化学や生物、チンプンカンプンの化学式のように、とてもむずかしい話かと思われてしまいそう。

安心して下さい。そんな理屈っぽい話はそもそも私たちには語れません。お伝えしたいのは微生物と私たち人間がいかにお友達かということ。第1回の今回は「光合成細菌」という超スグレモノを紹介します。

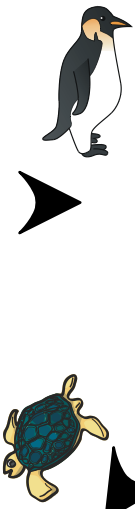
微生物は「きれいな環境」の主演

ここ5年間くらいの間で、東京湾岸部を中心に工場跡地が次々と大規模マンション用地として開発されました。その中でとても大きな問題になったのが、工場の化学物質で汚染された土壌をどう処理するか、ということです。

土木や化学の様々な処理法が検討される中、地味で少々時間がかかるけれども、環境への影響が極めて少なく、コスト的にも優れていると注目されたのが、微生物を使って土壌中の有害物質を無害化する方法でした。

微生物の中には、硫黄や窒素などを元に呼吸(エネルギー確保)しているものや、水銀やカドミウムといった有害な重金属の化学反応で呼吸しているものなどがいます。

これら微生物の生命活動を利用しようという考え方が、「バイオレメディエーション」と呼ばれる環境浄化法です。環境問題に早くから取り組んできたEU諸国等では、主流となりつつあります。



複合汚染には、複数の微生物がタッグを組んで活躍

ところで、「バイオレメディエーション」では、多くの場合1種類の微生物の特性に着目して、その微生物によるただ一つの効果に期待します。しかし、土壌や水質の汚染状態というのは、ある単独の化学物質だけで汚染されているわけではなく、常に複合汚染状態にあります。そのため、単独の微生物だけで環境浄化を一度に達成することは難しいと考えられ、それが微生物を利用したバイオレメディエーションの普及を拒んできました。

バランス の元になった「有用微生物群」の技術では、複数の微生物たちが、与えられた環境の中で、それぞれ自分が生き残り、増殖していくために働き、その結果として私たち人間にとって無害な環境となる、というパラダイスを実現させてくれます。もちろんことはそんな簡単なものではないのですが、ここは話をわかりやすくするため、そういうことにしておきます。(大体こういうことですから)

地球の生命誕生から生きている「光合成細菌」

光合成細菌は、こんな仕事をしています

さて、そこで今回の主演「光合成細菌」です。この細菌は大昔から、それこそまだ地球の大気中に酸素がなかったころから今日まで生きてきました。

いまでも、太陽光があたって水のあるところならどこにでも、ひっそりと奥ゆかしく生きています。この微生物がこれまで一度も主演になれなかったのは、酸素が大の苦手だからです(嫌気性といえます)。ところが、この「光合成細菌」は知れば知るほど、超のつく優れものなのです。



お客様の声

どうしてもお知らせしたかったので手紙を書きました。それは、「バランス」のことです。
平成10年に飼っていたネコが「ネコエイズ」とわかり、以来EM-Xを与え続けていました。人にいいならネコにもと思いい、それほど期待する訳でもなくエサに混ぜていました。その間、免疫力の低下を抑えるため体調が良くても毎日薬を与えましたが、それでも具合が悪くなるので定期的に病院通いをしていました。昨年からは、EM-Xに変えて、たまたま知った「バランス」をいつものように与えておりました。これもまた特に期待する訳でもなく・・・。

そうこうするうち毎日の薬をとってもイヤがるものから、体調もいいので昨年の12月から薬を止めました。悪くなったら病院へ行けばいいと思い今日に至っていますが、病院へ行く必要もないほど元気になりました。以前はネコエイズから来る口内炎で口の中が紫色に腫れエサを食べるのも痛そうにし、口の周りがいつもヨダレでよごれていましたが、いつの間にか腫れもなくなり、口の周りもキレイになり、食欲が出て体重も増えました。以前とは目の力が違うんです。うまく言えませんが「目に力がある」そんな感じ。

ネコエイズは治ることはないそうですが、免疫力の衰えが抑えられているのだと思います。「バランス」を与えている以外は何も以前と変わった事はしていないので、ほかに良くなった理由は思い当たりません。ほんとうにありがとうございました。(北海道在住 女性)



もう紙面の残りが少ないので、ここから駆け足でいきます。
光合成細菌の3大パワー
光合成細菌の分泌物は、植物や他の微生物の増やす生理活性物質(いわゆるビタミン類)が多く含まれている
光合成細菌は、腐敗菌の作り出す有毒物質(硫化水素や有毒アミン)が大好物
光合成細菌を餌とする放線菌が増えて、土壌の病害微生物が少なくなる
以上の結果、農業や環境に次のような効果をもたらします。
農業土壌で病害微生物の発生が抑えられるので、植物本来の成長が大きく促進される
成長した収穫物の栄養素が豊かになるとともに、保存性も高くなる
汚水や汚泥など、腐敗菌が大量に発生し、悪臭や有害物質が生成されているところから、悪臭や有害物質を除去し、有用微生物の繁殖環境を作り出す。その結果、腐敗菌が減り、汚水や汚泥がきれいになる

バランス のまとめ役、光合成細菌

からだの中でこれと同じことを起こそうというのが、「バランス」のねらいです。これも紙面がないので、「バランス」が体内で活躍する仕組みを、簡単なフローチャートにまとめました。

バランスを飲む

腸内で光合成細菌が復活し、有害物質を食べる

腸内で有用微生物が復活し、腸内環境を善玉菌優勢に変える

腸から吸収される栄養素や抗酸化物質が増え、有害物質の吸収が減る

血液中の栄養素や抗酸化物質が増えるので、細胞の新陳代謝が増進し、**免疫系が元気に！！**

購入する前に「バランス」の無料サンプルを試したい貴女へ！
ユーザー様のまわりに、「健康」「老化」「美容」にお悩みの方はいらっしゃいませんか？「バランス」が無料でお試しできることを教えてあげてください。(株)高橋剛商会では、「バランス」のユーザー様からご紹介された方、販売店等のチラシで「バランス」に興味を持たれた方など、毎月20名様に、「バランス」のサンプルと資料を無料進呈させていただきます。下記要領で、試されたいご本人様からお申込み頂きますよう、お願いします。

「バランス」無料サンプル申込要領

1. 期間 / 4月10日、午前9時より受け付け開始、定員になり次第締め切り
2. 申込者 / 試してみたい方ご本人
3. 申込方法 / 無料フリーダイヤルへ、FAX(0120-76-5812)
4. 必要記載内容 / ご本人様の氏名・住所・電話番号

*無料サンプルは1人でも多くの方に試して頂くために1人様1回限りとさせていただきます。

微生物が、安全でクリーンな環境を作り出すってご存知ですか？

という訳で「コーヒー」について考えてみました。



コーヒーの、知られざるパワー？

コーヒーの2大成分 カフェイン VS クロロゲン酸

カフェイン

脳の疲労を防ぎ作業効率を上げる
脂肪を分解させエネルギーに変える

「カフェイン」

1977年に「カフェインに発ガン性がある」と発表されたが、その5年後、カフェインの発ガン説は否定され、中毒性もないということがわかった。

カフェイン効果1

脳の疲労を防ぎ、効率アップ

カフェインが眠気を防ぎ、作業効率を上げる効果は、脳細胞の活動を鈍らせるアデノシンという物質の働きをカフェインが弱めることによっておきると考えられている。

カフェイン効果2

脂肪を分解させ、エネルギーに変える

コーヒーを飲むと、体内に取り込まれたカフェインが、蓄積された脂肪に働きかけ分解を促進。血中に脂肪酸として放出されていく。

コーヒーを飲むとやせる？

残念ながらカフェインを摂っても運動しなければ、脂肪酸は再び脂肪物質の中に戻ってしまいます。したがって、コーヒーを飲んだ後に運動しなければダイエットにはつながりません。

さらに、砂糖などの糖分にはカフェインの脂肪分解を妨げてしまうので、痩せたい人は運動前のコーヒーを砂糖抜きで！



クロロゲン酸

活性酸素を抑制する
発ガン性物質の生成を抑制する

「クロロゲン酸」

コーヒーを見直す新パワーといえる成分。クロロゲン酸は、ガンや動脈硬化などの原因である活性酸素を消去します。これは約70種類の成分からなるコーヒー豆のおよそ7%を占めています。

つまり、クロロゲン酸は、カフェインよりも多く含まれ、まさにコーヒーの主成分。

一杯のコーヒーに約70mgのクロロゲン酸が含まれ、その70mg程度で体内での有効な働きが期待できるのです。

クロロゲン酸摂取の注意点

クロロゲン酸は鉄分と結合しやすく、そのために鉄分の吸収が若干悪くなります。貧血ぎみの人は食後時間をおいてから、コーヒーを飲むようにしたほうが良いでしょう。

COFFEE

「胃」の病気

診断名のつけにくい、「なんとなくおかしい」という症状が一番多いのが、胃の病気の特徴です。

慢性胃炎

急性胃炎と違って、「なんとなく胃がむかつく、もたれる、胃のあたりに不快感がある」など、はっきりとした症状がない場合が多く、市販薬などを飲み続けていることが多いのですが、症状が長引くようでしたら、検査を受けましょう。

急性胃炎

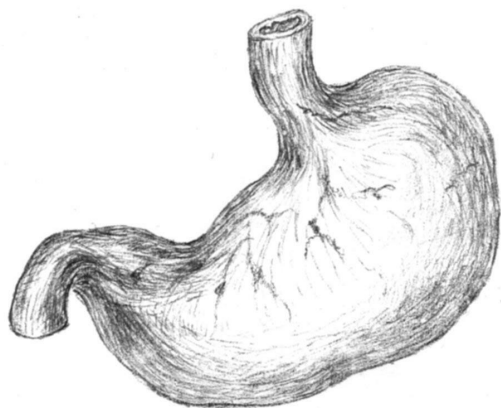
食べ過ぎやお酒の飲み過ぎ、かぜ薬や鎮痛剤をのんだときなどにみられ、胃の痛み、胸やけ、むかつき、嘔吐などの症状があります。

胃潰瘍

潰瘍は消化力の強い酸(攻撃因子)と胃酸から粘膜を守る粘液など(防御因子)のバランスが崩れ、粘膜がただれたりえぐれたりする病気です。高齢者に多くみられ、一度治癒しても再発しやすい病気です。

胃がん

日本人は世界で一番胃がんの多い国民です。その原因として食生活が言われます。最近では減ってきていますが、胃がんの特徴的な症状はないので見過ごされることも多く、定期的に検診を受けることが必要です。



「胃」ってなんだ？

構造とはたらき

胃は、みぞおちのあたりに位置し、袋状でJ字型をしています。空腹時はぺちゃんこですが、食べ物が入ると1.5~2リットルほどに広がります。

食べ物を消化しやすくするための予備的器官であり、胃全体に消化、吸収の能力はありません。したがって、何らかの理由で胃を全部切除しても、生命がただちにおびやかされることはありません。

歯でかみ砕かれ、唾液と混ざった食べ物を一定時間ためておき、本格的な消化・吸収に備え、消化しやすいように胃液を加えて混ぜ合わせる(粥状)、ミキサーのような働きを持っています。その他、胃酸の力で食物に不着した細菌の殺菌も行っています。

健康な胃では、「胃酸分泌」「粘液分泌」「蠕動(ぜんどう)運動」の3つがバランスよく働いています。

胃酸分泌 <攻撃因子>	食物を消化するために胃酸を分泌する
粘液分泌 <防御因子>	胃酸から胃そのものを守るために胃粘膜から「粘液」を分泌。粘膜を粘液の薄いベールで被っている
蠕動運動	食物と胃液を混ぜ合わせ吸収しやすい粥状にして次の消化器官である十二指腸へと運ぶ

何らかの原因でこの「胃酸」と「粘液」のバランスが崩れたり、蠕動運動がうまく行われないと、さまざまな胃の不快感を感じるようになります。

「バランス ニュース」ではユーザー様からのお便りをお待ちしています！

質問、要望、体験談、健康に関すること、そうでないこと、何でもかまいません。皆様からのお便りをお待ちしております。
なお、「高橋剛商会」では、「バランス」の製造元「日本抗酸化飲料(株)」より委託を受けて、同社の公式ホームページを管理しております。
下記のURLから、「バランス」の製造工程や工場の製造スタッフの素顔など、ありのままの「バランス」がごらんになれます。

[ホームページのURL] <http://www4.ocn.ne.jp/balance1/>